

CCE
CREATORS CLUB EHIME



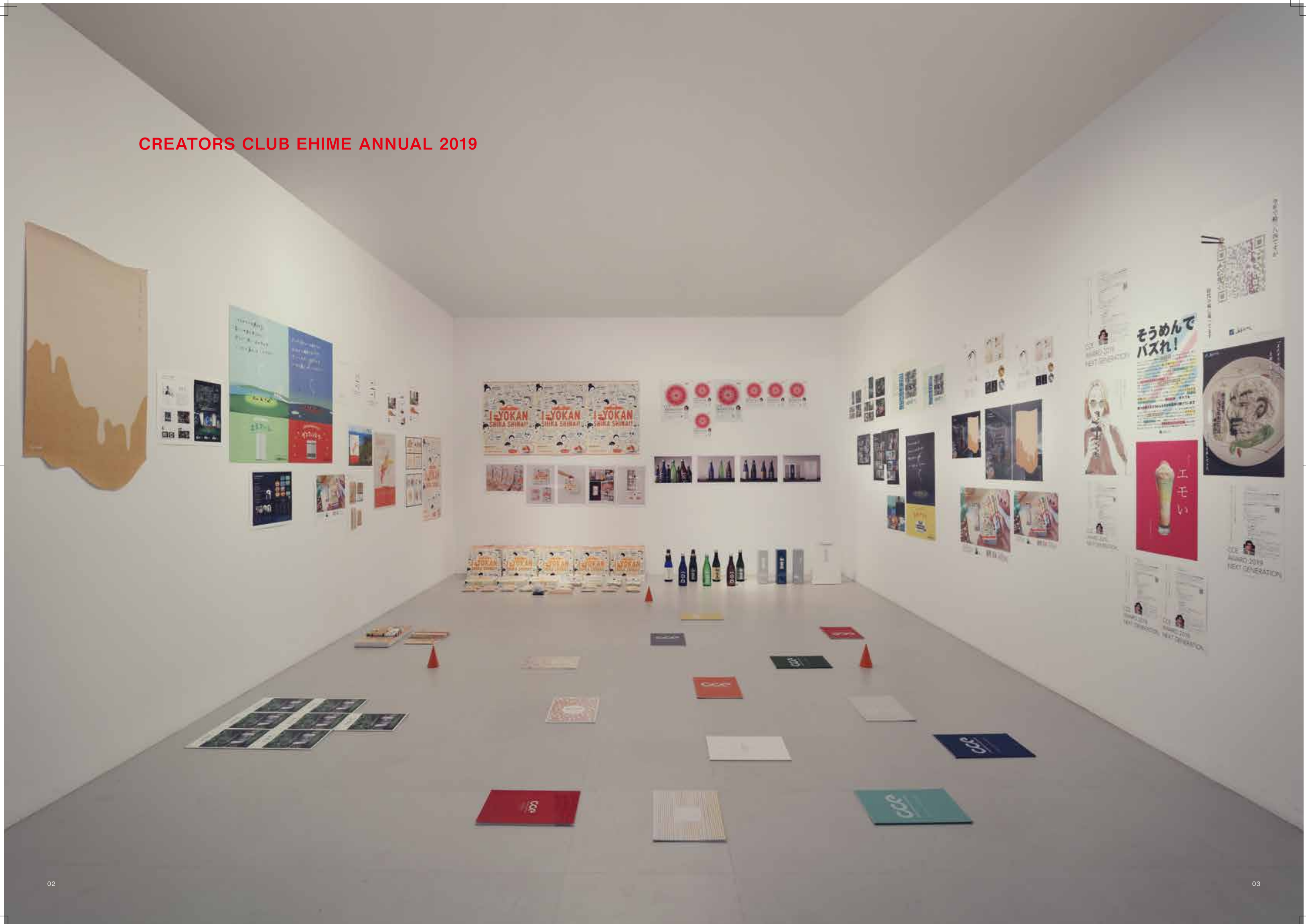
CREATORS
CLUB
EHIME
ANNUAL
2019

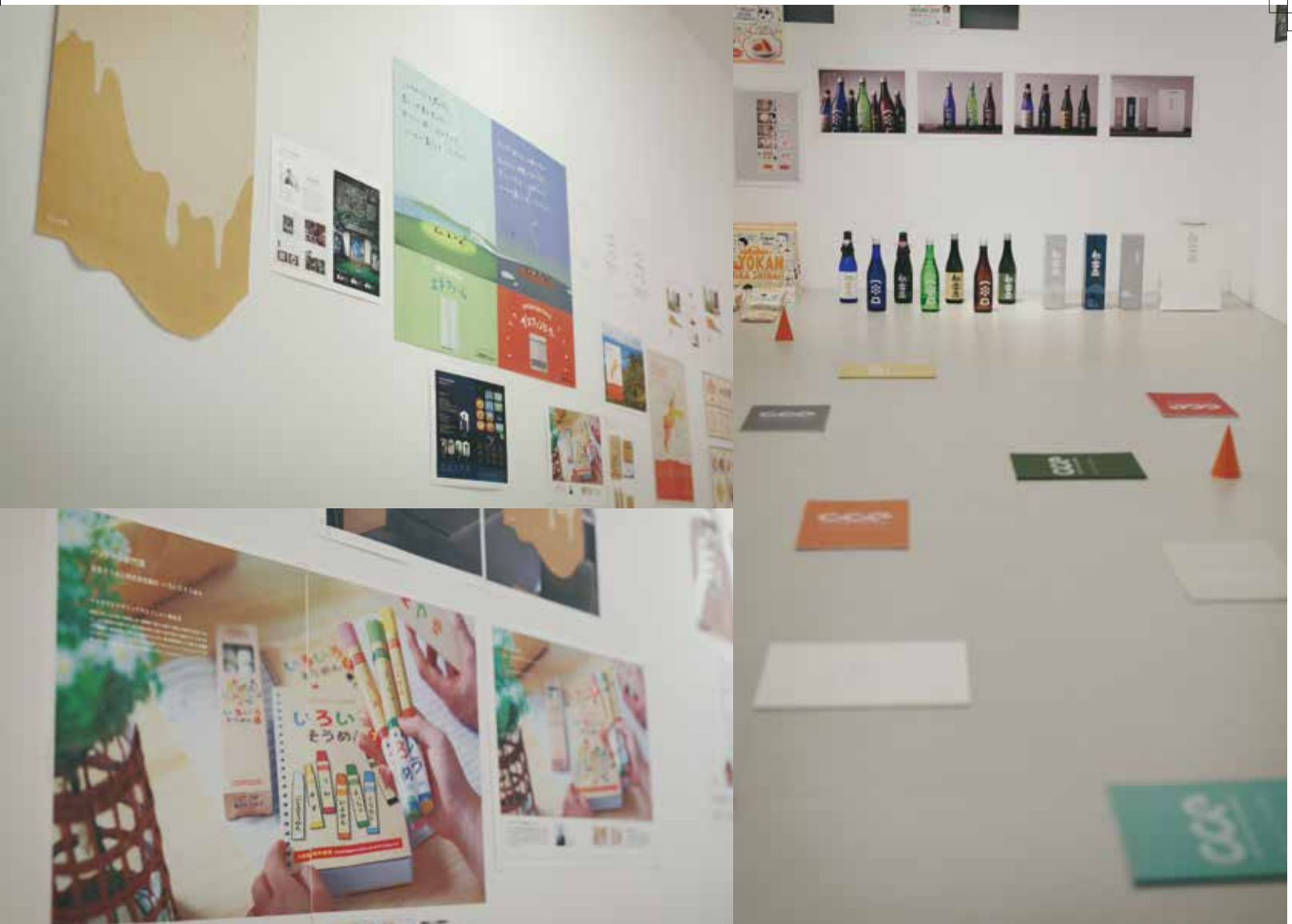


ここは、
愛媛のとある森の中にある
ギャラリー。

この地で、呼吸し、育まれた
2019年の受賞作を
ごゆっくりご覧ください。

CREATORS CLUB EHIME ANNUAL 2019





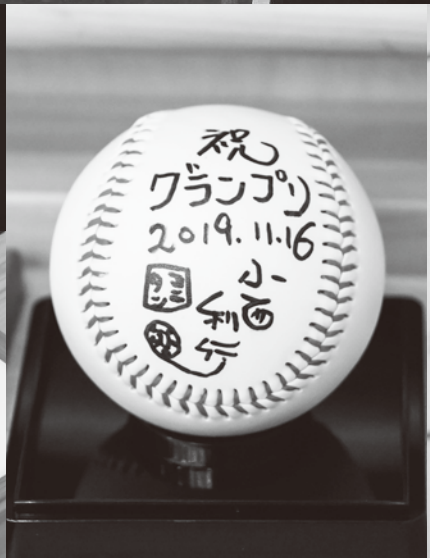
CCE AWARD 2019 EXAMINATION REPORT 実施報告

名 称 ——— CCE AWARD 2019
 日 時 ——— 11月15日(金)・16日(土) 10:00~18:00
 ※16日(土)は16:00まで
 会 場 ——— 愛媛県美術館 新館 特別展示室 1・2・3
 来 場 者 数 ——— 336名
 総 出 品 点 数 ——— 145点
 □プロフェッショナル部門 103点
 □ネクストジェネレーション「学生公募」部門 42点
 総 出 品 者 数 ——— 80名(会員31名・会員外7名/学生42名)



AWARD CEREMONY: TOKYO DAI-ICHI HOTEL MATSUYAMA

授賞式: 東京第一ホテル松山





CCE AWARD 2019 審査員

POOL INC. FOUNDER
株式会社GOOD EAT COMPANY CXO
Creative director / Copywriter

小西利行



博報堂を経て、2006年POOL INC.設立。
CM制作、商品開発から、街づくりや国の戦
略構築も行う。サントリー「伊右衛門」「ザ
プレミアム・モルツ」「PlayStation」「モノ
より思い出」などヒット作多数。2017年に
「プレミアムフライデー」を発案。2019年に
は京都のホテル「The Thousand Kyoto」
「Good Nature Station」、2020年立川
「GREEN SPRINGS」をプロデュース。
2021年には「GOOD EAT COMPANY」
にてブランディング&クリエイティブディレ
クションを担当。同社CXOにも就任。
2021年開催予定のドバイ万博日本館の
CREATIVE ADVISERも担当している。

い〜よかんしかしい！

という予言が出された2019年からすでに2年。

その予言は見事に外れ、なかなかヤバいウイルスが蔓延している。

そしてその中で見返した、受賞広告たち。

うん、やっぱり好き。なかなか素敵。

でもなんでだろう？ …あ、そうか、わかった。

写真でも、コピーでも、デザインでも、

静かなものや抑えたものが多い時代に、

なぜかどこか感じる明るい強さがあるからだ。

なんだか元気になれるクリエイティブ。

この力こそが、今の日本に必要なんだな。

うん、きっとそうだ。

こういう広告が世の中の気持ちを変えてくれるんだな。

だから、こうして年鑑になって、再度見られるのもいいもんだ。

いま一度、愛媛のクリエイティブを見返して、

世の中を明るくするきっかけを持ってほしいな。

そうすれば、きっと世の中も明るくなるもんな。

この苦しい時代でも、そんな気持ちで未来を見れば、

たしかに、い〜よかんしかしい、と思える！

そういう意味では、やっぱりあの年のグランプリは、

未来の予言だったのかもな。



CCE AWARD GRAND PRIX
グランプリ

CCE AWARD GRAND PRIX

株式会社一六「伊予柑マドレーヌ」リニューアル・プロジェクト / 佐々木 亨



CCE AWARD GRAND PRIX

株式会社一六「伊予柑マドレーヌ」リニューアル・プロジェクト / 佐々木 亨



い〜よかんしかしない!



「商品名は、い〜よかんしかしない!」

「このお菓子を食することでえられる幸せな時間を、
デザインで伝えてほしい」

「これまでの一六本舗にない商品にしたい」

玉置剛社長からオリエン時にお聞きしたお話はこのようなものでした。

オリエン時に試食させて頂いた伊予柑マドレーヌはとっても美味しくて
唯一無二なこのお菓子の魅力を、デザインでどう伝えるか?
これまでの一六本舗にはない商品デザインとはどんなものか?
そのことを考えながら、制作に取り組みさせて頂きました。

完成した「い〜よかんしかしない!」のデザインは、
オリエン当初お聞きしたこのお菓子の目指すべき姿=ブランドに
仕上がったのではと思います。

そんな、自信を持って世の中におくりだすことができた仕事で、
尊敬するPOOL小西さんと会員の皆さんに選んで頂き光栄です。

最後に、一緒に制作してくれた、ポワント・西山さん/森田さん、
イラストレーター藤本けいこさん、イノセンス・横田P/赤松さん、
カプセル・川井さん/田所さん、制作スタッフのみなさん
ありがとうございました!

(クリエイティブディレクター・アートディレクター / 佐々木 亨)



佐々木 亨

電通西日本
クロスプランニングセンター・プランニングビジネス部
クリエイティブディレクター / アートディレクター



株式会社 一六
商品ネーミング



西山あきえ
アートディレクター/デザイナー
ポワント



森田菜摘
デザイナー
ポワント



藤本 けいこ
イラストレーター



川井 征人
フォトグラファー
カプセル



赤松 歩美
CM企画・演出
イノセンス松山支社



横田 英子
CMプロデューサー
イノセンス松山支社

赤松 美咲
スタイリスト/ヘアメイク

田所 美佳
撮影アシスタント
カプセル

川内 一志
エディター
イノセンス松山支社

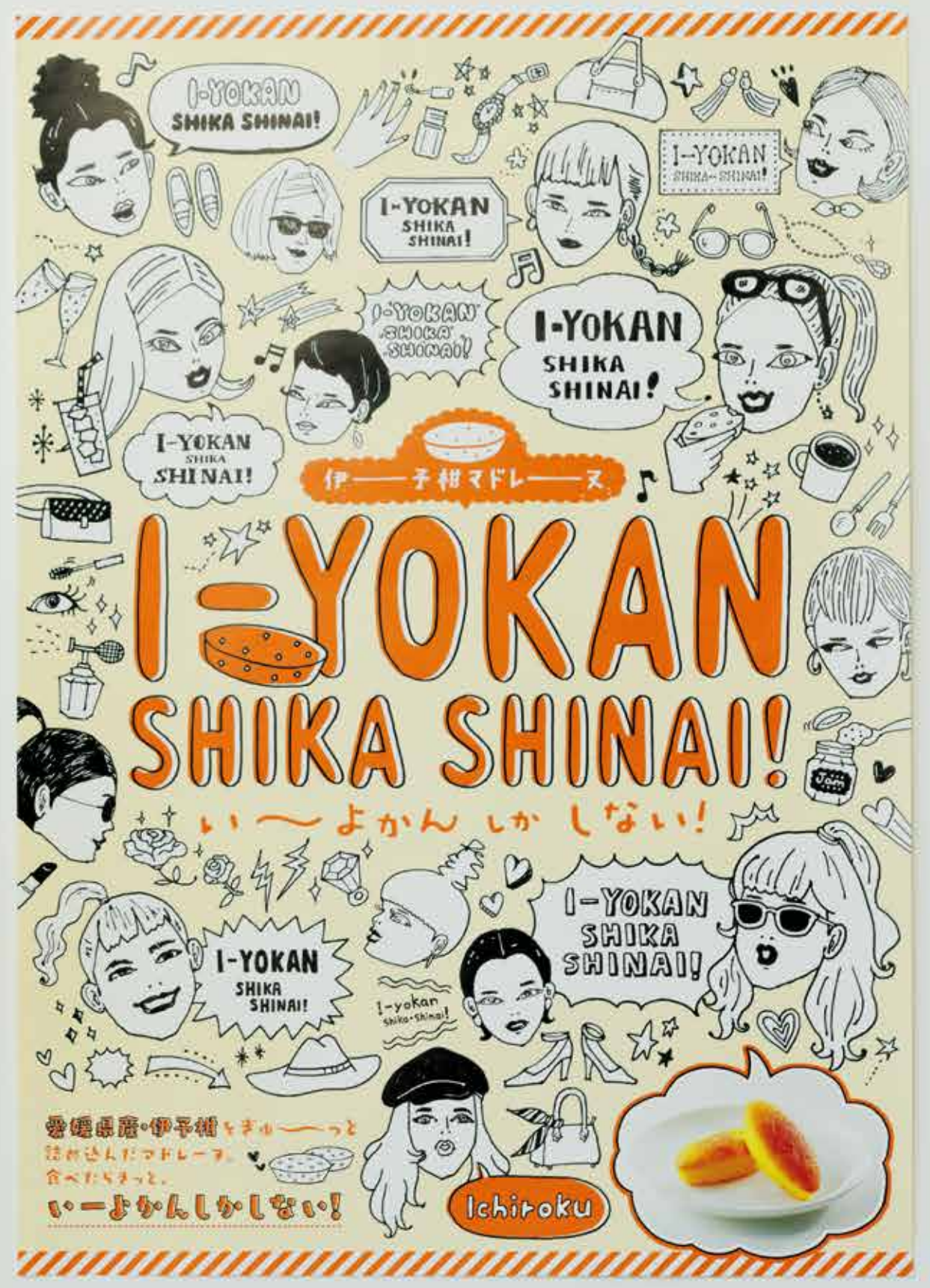
口出 洋徳
MA
イノセンス松山支社

大西 翼
プロダクションマネージャー
イノセンス松山支社

北 遼太郎
プロダクションマネージャー
イノセンス松山支社

森山 進
アカウントエグゼクティブ
電通西日本松山支社





TVCM (15sec.)



A子:
じつはカレシにふられたんだけど・・・



A子:
**I-YOKAN
SHIKA
SHINAI!**



B子:
わたしも上司におこられたんだけど・・・



B子:
**I-YOKAN
SHIKA
SHINAI!**

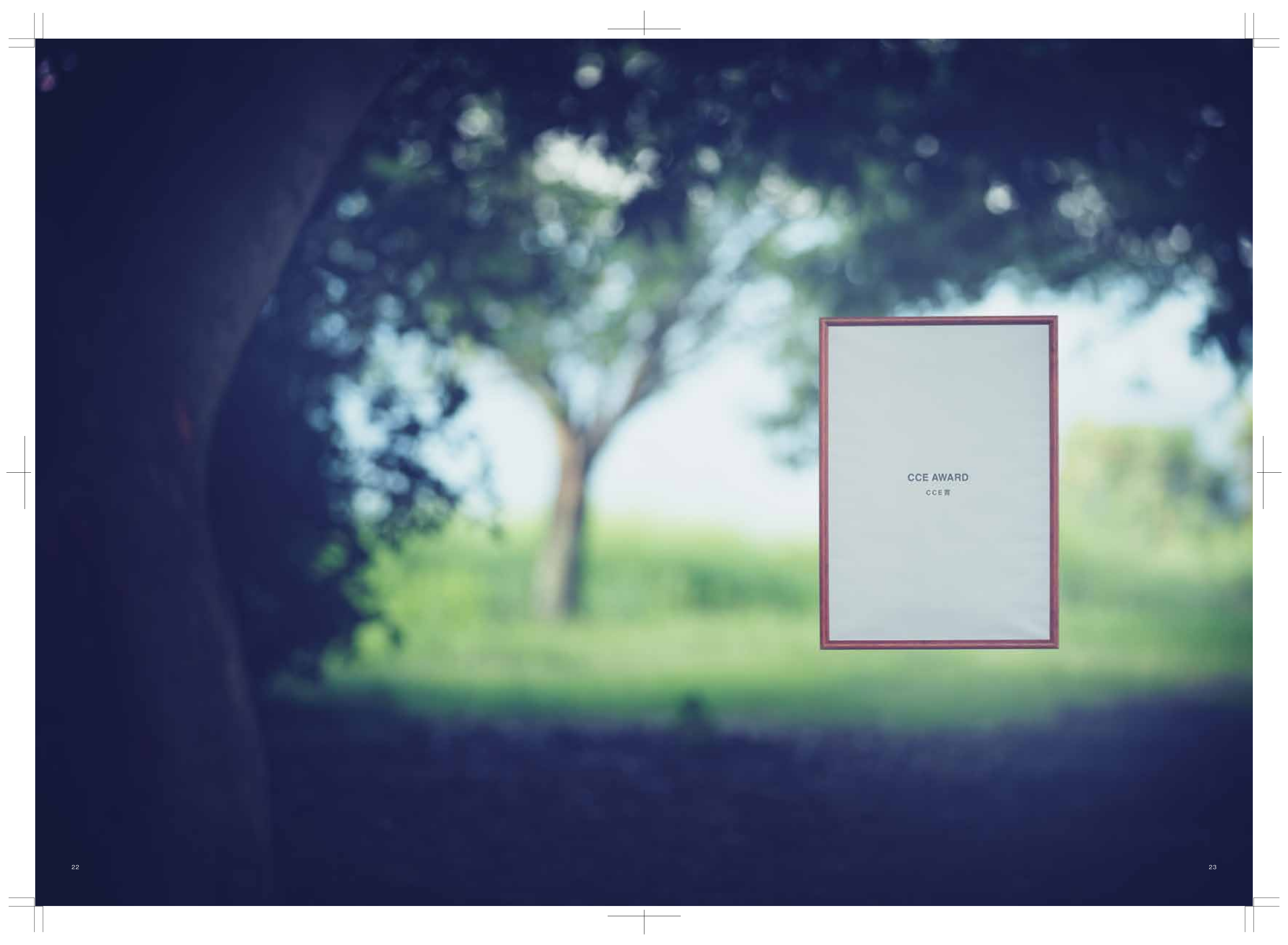


みんな:
**I-YOKAN
SHIKA SHINAI!
MADORE-NU!**



Ichitoku





CCE AWARD
CCE賞

CCE AWARD CCE賞

協和酒造株式会社「初雪盃」 / 玉井貴大



AD
高木 正人
Masato Takagi

D
玉井 貴大
Takahiro Tamai

CL
協和酒造株式会社
KYOUWA SYUZOU Co.,Ltd.

愛媛県の中予地方に位置する砥部町で、創業130年を迎える、水・米にこだわった実直な酒造りを続ける酒蔵「協和酒造」。県内酒造組合主催の事業を通じて、海外向け商品としてボトルデザインの刷新を行なった。

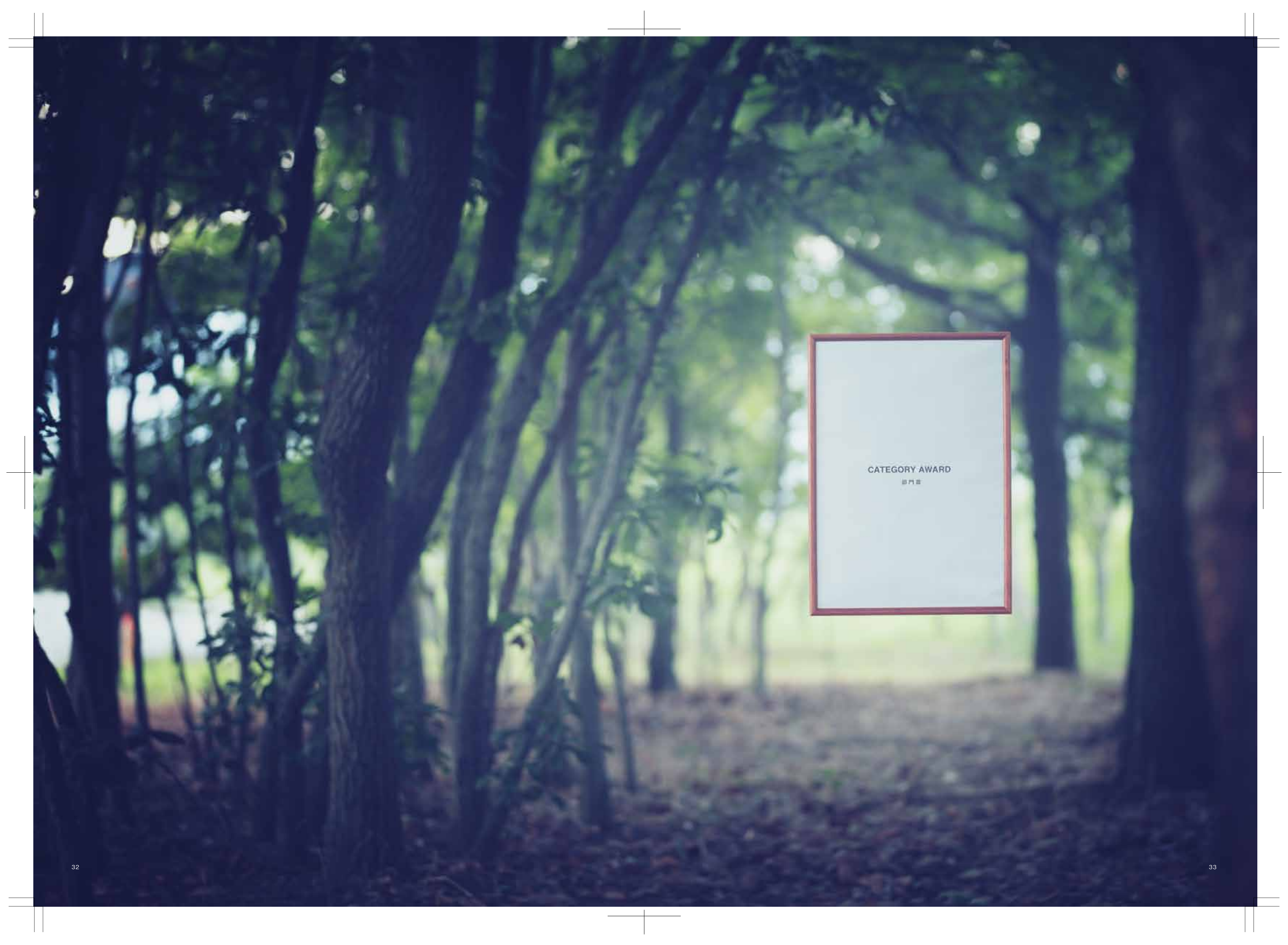
これまでの伝統や紡いできたものを丁寧に紐解きながら、銘柄名を「HATSUYUKIHAI・MON・」とし、当酒蔵が築き上げてきた歴史や「らしさ」を引き継ぎながらも新しい顔つきとなる表現を模索。主要銘柄である初雪盃（はつゆきはい）の「初」「雪」「盃」を模したオリジナルの紋を制作した。またそれは同時に「盃（さかずき）」の一文字をも表現している。

同時に主力銘柄である「初雪盃（はつゆきはい）」の見直しも図られた。全体の軸となるコンセプトとして「雪をかぶり凧とそびえる霊峰富士」を再設定し、リ・デザイン。初代から使われている書字は残しながら、「霊峰富士」と「初雪」を図案化しラベルに配した。加え、書式の統一や日本伝統色による色設定、紙質・印刷加工等の仕様設計に至るまで、同銘柄内の見え方の統一と精米歩合による分類とのバランスに気を配った。









CATEGORY AWARD

BME

テレビCM・映像部門賞

四国ガス「Siセンサーコンロ」「ガスファンヒーター」「エネファーム」編 / 佐々木 亨

ガスのある暮らしを体感できるこの3つの商品を
ムービーとしてどう表現するか？

「四国ガスの価値や思いが伝わるように」
「何年たっても古くならない普遍的な映像に」
「ガスのあたたかさが伝わるように」
「四国の風土や匂いを込めたい」

こんな想いを表現するために集まって頂いたメンバーと、
愛媛・徳島・大阪・東京の4拠点をまたいで制作した動画は、
パズルのピースがピタッとハマるように、
映像・歌・ナレーションどれが欠けても成立しない、
ステキなムービーに仕上がりました。

完成から4年が経ちますが、
今年も秋からテレビでオンエアを予定しています。
四国に暮らすみなさんの気持ちをあたたかくしてくれる、
毎年恒例の風物詩のように、
これからもみなさんに見続けて頂けたらうれしいです。
(クリエイティブディレクター/佐々木 亨)



佐々木 亨
クリエイティブディレクター / アートディレクター
電通西日本
グロースプランニングセンター プランニングビジネス部



清水 貴栄
アートディレクター / 映像作家



水井 翔
アニメーター
Party所属



皆谷 尚美
シンガーソングライター
フリーランス



高水 春菜
ナレーター
フリーランス

石田 仁美
コピーライター
フリーランス

村上 祐司
サウンドデザイナー
フリーランス

木村 仁
エディター
フリーランス

布施 圭次郎
プロデューサー
@アームズ

高山 真一
アカウントエグゼクティブ
dentsu west japan

制作：ドローイング&マニュアル/アットアームズ/dentsu west japan Mix：STEP

Siセンサーコンロ編



ガスファンヒーター編



エネファーム編



四国ガスグループソング

作詞・作曲・歌・演奏：皆谷尚美

Siセンサーコンロ：

今日も一日 お疲れさま
温かいごはん 食べようよ
部屋に広がる いい匂い
いつもの暮らしを いちばんに

紡ぎ紡ぎ繋いで 生きてゆく
いつもの暮らしを いちばんに
あなたと共に

ゆらりゆらり夢見て 生きてきた
これからも 歩いていこう
あなたと共に

ガスファンヒーター：

がんばり屋さん お疲れさま
温かい部屋で 話そうよ
優しく包む このぬくもり
いつもの暮らしを いちばんに

紡ぎ紡ぎ繋いで 生きてゆく
いつもの暮らしを いちばんに
あなたと共に

ゆらりゆらり夢見て 生きてきた
これからも 歩いていこう
あなたと共に

エネファーム：

ミライのコトを 考えよう
青いこの星を 守りたい
優しく強い そのチカラ
いつもの暮らしを いちばんに

紡ぎ紡ぎ繋いで 生きてゆく
いつもの暮らしを いちばんに
あなたと共に

ゆらりゆらり夢見て 生きてきた
これからも 歩いていこう
あなたと共に

企業メッセージ

気づけばいつも そばにいる
大事な命を 育て
笑顔の日々と 安心を
届けていきたい これからも

紡ぎ紡ぎ繋いで 生きてゆく
いつもの暮らしを いちばんに
明日のために

ゆらりゆらり夢見て 生きてきた
これからも 歩いていこう
あなたと共に



ポスター部門賞

そらしと珈琲「そらしと珈琲 焼き菓子ポスター」 / 鶴田智昭

松山市姫原にある、コンクリート打ちっぱなしの落ち着いた雰囲気のカフェ。こだわりの家具や器、ひと手間かけた手作りの食べ物や飲み物、そんなこだわりの強いオーナーとはもう10年以上の付き合いに

アートディレクター／グラフィックデザイナー
鶴田智昭 [デザイン事務所アンテナ]

Photo / Youhei Sogabe

なります。いつも“おまかせ”の制作依頼に頭を悩まされつつ(笑)、デザイナー冥利に尽きる仕事をさせていただいています。

そらしと珈琲らしく、デザインに「ひと手間」かけることを大切に、主張しすぎず、

でもこだわりを感じ取れる。そんなお手伝いをこれからもできればと思います。

同賞のほかに県民審査賞もいただくことができ、本当に嬉しく思います。ありがとうございました。

とろける、ひととき
を。

焼き菓子の告知ポスター。クッキー生地ホワイトチョコが流れ落ちるイメージを、クラフト紙と白インクを使ってデザイン、コピーとリンクした「とろける」キミックでシズル感を演出いたしました。

そらしと珈琲

新聞広告・チラシ・雑誌広告部門賞

愛媛新聞社「20920人のボランティア」 / 清家忠明

<企画意図>

西日本豪雨災害の1年後に愛媛新聞社が特別号を発行した際の新聞広告です。ボランティアに駆けつけていただいた多くの方々への感謝の気持ちを具体的に数字で伝える事にしました。雨での被災を滲んだ書体で表し、復興に向けての希望をオレンジ色で表現しています。



清家 忠明
アートディレクター
佐川印刷株式会社



武田 尚之
デザイナー/イラストレーター
佐川印刷株式会社



長谷部 美紀
コピーライター
佐川印刷株式会社

愛媛県平成30年7月豪雨災害

29,020人の ボランティアのみなさま ご支援いただきありがとうございました。

上島町	285人
今治市	1,071人
松山市	1,713人
大洲市	8,012人
八幡浜市	216人
宇和島市	9,712人
愛南町	25人
松野町	307人
鬼北町	227人
西予市	7,392人
砥部町	60人

これからも私たちは、
この愛媛で、この場所で、生きていく。
あの日の感謝を忘れずに、いつまでも。

※愛媛県災害支援センター掲載サイトより。
ボランティア人数は2019年11月30日までの3ヶ月間の集計結果です。
ボランティア数についてはボランティア登録センターの公表人数と一致しません。

私たちが動く、愛媛を未来へ

宇和島市 鬼北町 久万高車町消防団 社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会 社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 東宇和農業協同組合 A・B・C 開発 組 柳 門 屋 組 株式会社伊予イノビアアスコンバージョン 竹本電気工事部 株式会社フジデリカ・クオリティ (協組)松山卸商センター青年部 株式会社ロイヤルアイゼン	大洲市 今治市消防団 愛媛県消防協会 社会福祉法人八幡浜市社会福祉協議会 社会福祉法人松野町社会福祉協議会 社会福祉法人松野町社会福祉協議会 東アート工務社 えひめ洋紙 ㈱ 東カネシロ ㈱クロス・サービス ㈱TKPコミュニケーションズ ㈱フジファミリーフーズ ㈱森 岡 商 会 ㈱和光ビルサービス	西予市 松山市消防団 社会福祉法人松山市社会福祉協議会 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会 えひめ南農業協同組合 ㈱アテックス ㈱エム・ワイ・ティ 金 塚 産 業 ㈱ 四 国 青 果 ㈱ ドッグサロン・ジル ベルグアース ㈱ ㈱ ヨ ン キ ュ ウ (協組)	八幡浜市 西予市消防団 社会福祉法人今治市社会福祉協議会 社会福祉法人西予市社会福祉協議会 愛媛たいき農業協同組合 居 魚 屋 納 元 ㈱ カ ジ タ 泰 源 店 ㈱ キ ク ノ 瀬戸内冷凍食品㈱ 日本カーソリューションズ㈱松山支店 (協組)松山卸商センター ㈱レンタルショップクリア
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・制作 / 佐川印刷株式会社

愛媛県宇和島市吉田町法花津湾 2011年11月22日撮影

ジェネラルグラフィック部門賞

一般社団法人キタマネジメント「大洲市シティプロモーションパンフレット」／ 泉 功太

観光地経営の視点



〔クリエイティブディレクター〕
泉 功太 Kota Izumi
SEKI CO.,LTD.

Edition_竹岡 寿理(KITA-Management)
Creative Direction_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
Art Direction_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
Planning_永海 明恵(SEKI CO.,LTD.)
Design_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
Photo_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
Text_永海 明恵、西原 結友(SEKI CO.,LTD.)
Account Executive_玉里 社司(SEKI CO.,LTD.)

おおず

美味しいもの良いもの旅

全国の地方都市と同じように、大洲市もまさに過疎化や高齢化の課題に直面しています。そんな中、元々地域が持っていた資源を生かし、城下町として栄えた時代の賑わいをなんとか取り戻すべく、大洲市は観光地域づくりに活路を見出しました。そして、地域をマネジメントし、「観光地経営」の視点で大洲を蘇らせるべく、DMOである一般社団法人キタマネジメントが設立されました。

そうした変革期の地域づくりに参画させていただく中で、幾つもの大洲の資源に出会うことができました。例えば、400年間変わらず受け継がれる和菓子や、世界から注目される稀有な醤油蔵など、長い月日の中で誰もが認めてきた価値あるものばかりでした。



地域のクリエイティブは、目新しさを求めるのではなく、「らしさ」を際立たせることが大切だと思っています。表紙タイトルは、素直に平仮名で「おおず」。青い暖簾は、西日本豪雨を乗り越えた大洲の再始動を意味し、城下町としての信用や格式を表しています。

まず制作にあたっては、クライアントと一緒に脇川の上流から河口まで、点在する事業者様の元を訪ね歩きました。大洲の知られざる地域資源を、ターゲットである「知的旅行者」へ最大限効果的に魅せるためには、編集・撮影・ライティング・デザインといった全ての工程を、綿密にコントロールしなければなりません。そう

した意図から、プロジェクトスタッフは最小限に抑え、「大洲」への高い解像度を維持することを目指しました。そして、たくさんの方々の協力のもとでパンフレットが完成し、キタマネジメントにてご活用いただきました。

その中でも、大洲市へのふるさと納税は3年間で当初の5倍以上の伸び率となりました。勿論、パンフレットの力は微々たるもので、キタマネジメント様の一貫した取り組みがあってこそこのもの。これからもクライアントと二人三脚で、さらに大洲に賑わいが生まれるよう「観光地経営」の視点を持って、ブランディングやプロモーションに取り組みたいと思います。



2020年、木造天守を貸し切って宿泊体験ができる「大洲城キャッスルステイ」がスタート。欧州では古城を改装して宿泊できる宿は多いですが、大洲城では木造天守そのものに宿泊が可能となりました。年間30泊限定で、2名1泊100万円(税抜)。文化財を活用することによって、コストセンターであった大洲城を変える新しい取り組みは、今や全国や世界から注目を集めています。

Creative Staff



〔エディター〕
竹岡 寿理 Juri Takeoka
KITA-Management



〔プランナー/ライター〕
永海 明恵 Akie Nagami
SEKI CO.,LTD.



〔営業〕
玉里 社司 Soji Tamari
SEKI CO.,LTD.

シンボル・ロゴ・タイポグラフィ部門賞

三浦綿業株式会社「THE BEDROOM SHOP sanbun_no_ichi」／玉井貴大

— 1
—
— 3

THE BEDROOM SHOP
sanbun_no_ichi

AD
高木 正人
Masato Takagi

D
玉井 貴大
Takahiro Tamai

CL
三浦綿業株式会社
Miuramengyo

人生のサンブノイチを、もっと素敵に。オーダーメイド寝具から羽毛布団リフォーム、セレクト寝具などを取り扱う寝具専門店「THE BEDROOM SHOP sanbun_no_ichi（ザ・ベッドルームショップ サンブノイチ）」。店名に掲げている「1/3」は、人生における睡眠の割合を示している。睡眠の質が高まる様子を目盛をモチーフにシンボル化し、理化学的なトーンで寝具の専門家であることを表現。また、目盛には睡眠時間を満たすという意味を込めた。クラフト感・工房感のあるトーンとすることで、親しみやすく、時代に流されない普遍的なロゴデザインを目指した。

パッケージ部門賞

五色そうめん(株)森川「いろいろそうめん」／鳥巢祐司

アイデアとデザインで今までにない商品を

寛永12年(1635年)の創業以来、愛媛県で愛され続ける郷土の美味「五色そうめん」。人工着色料を使わず、自然由来の色で染めた彩り豊かな素麺です。それはかつて朝廷で「唐糸が如く美し」と賞賛されたほど。夏の風物詩として知られる素麺ですが、「オフシーズンでも多くの方に食べてほしい」というクライアントの思いがあり、商品開発の段階から携わらせていただきました。



デザインとアイデアで定番商品にユーモアを

私たちは、まったく新しい着想から新市場の開拓を目論み、そうめんの彩り豊かな特徴に着目。商品そのものの形は変えず、視点を変えることで、素麺の束をカラフルなクレヨンに見立てるといったアイデアが生まれました。そして、これまでの市場にはなかった文房具のようなパッケージデザインによって、類を見ない素麺が誕生しました。話題性のあるパッケージが人気 Youtuberの動画で紹介されたことを皮切りに、SNSなどを通して徐々に認知を獲得し、売れ行きを伸ばしていきました。



鳥巢 祐司
Yuji Torisu
セキ株式会社
(デザイナー)



新商品による販路拡大

これまで、主だった販路が限定されていた素麺ですが、「いろいろそうめん」は、今や首都圏を中心とした書店や雑貨でも販売されるようになりました。従来の商品を活かしながらアイデアとデザインで付加価値を付けたことで、新たな市場を発見することができました。SNSで注目を集めた「いろいろそうめん」は、雑誌「日経トレンド」2019にてヒット商品として取り上げられ、「日本ギフト大賞」や「松山ブランド新製品コンテストNEXT ONE金賞」など、数々の賞をいただく人気商品となりました。

Web・インタラクティブメディア部門賞

宮栄商事有限会社「宮栄商事有限会社 公式ホームページ」 / 中対 明



<https://miyaei.com/>



中対 明
フォトグラファー
WEBプランナー
〈クリエイティブディレクション/
フォト撮影/コピーライティング〉
〔表現舎〕

玉井 安宏
WEBデザイナー
〈アートディレクション/WEBデザイン〉
〔トランスピット〕

鈴木さちこ
イラストレーター
〈挿し絵イラスト〉

長澤 昌彦
デザイナー
〈新パッケージデザイン〉
〔Mahiko〕

阿部 美岐子
コピーライター
〈TOP・こだわり・商品紹介ページ
コピーライティング〉
〔有限会社シーズプロダクション〕

※〈 〉内は本WEBサイトにおける役割、〔 〕は社名(社名がない場合省略)



「我が子にも安心して食べさせられる、昔ながらのお菓子を残していきたい。」先代のそんな想いから生まれた「我が子菓子 善蔵」ブランド。想いを受け継ぎ、頑なに「多くを加えず、手を加える」製法を貫いていらっしゃる宮瀬貴久社長。その「想い」と、「味も本当に美味しい」というお菓子そのものの魅力(実力)を、サイト上でいかに表現するかということに、時間をかけて取り組みました。

また、「もっと全国のお客様にも味わっていただきたい」というご要望を叶えるため、全国に無数のお菓子メーカーさんがいらっしゃる中、どのようにエッジを立てていくかを模索しました。宮栄商事様がその「想い」を育み、お菓子づくりに真っすぐに打ち込んできた町、内子町。「内子町の風土と共に菓子作りを打ち込む姿、そのお菓子が町の皆さんにも愛されている様子」を、飾らず正直に伝えることで、全国的なエッジが自ずと立ってくるのではと考えました。

撮影ロケーションはほぼ全て内子町内、その中でも特にシンボリックな家屋や歴史建造物の中での撮影。これらの場所の手配は全て、社長ご自身にしていただきました。社長の情熱とご尽力なしには、このWEBサイトはできておりません。お客様に対する想いや仕事に対する想いなど、私自身、大変勉強をさせていただきました。

サイト公開のタイミングでちょうど一新された商品パッケージのデザイン、鈴木さちこさんの挿し絵イラスト、もともとあった社名ロゴ、それらの美しさ・クオリティもサイト内を彩るビジュアルとなって、情緒的というだけでなく、新鮮なイメージのWEBサイトに仕上がったのではと思っています。

中対 明



BEST PHOTOGRAPH AWARD
ベストフォトグラフ賞

BEST ILLUSTRATION AWARD
ベストイラストレーション賞

BEST COPY AWARD
ベストコピー賞

ベストフォトグラフ賞

今治市桜井地区地域水産業再生委員会「今治市桜井地区の地域文化を守り・受け継ぐPRポスター」 / 井口 梓

今治市桜井地区の地域文化を守り
受け継ぐPRポスター「今治さくらの物語」
愛媛大学 社会共創学部 井口 梓・研究室

今治市桜井地区の魅力ある文化—廻船業や桜井漆器の歴史、古い町並みや寺社、ひうち灘の風景、継ぎ獅子などの伝統芸能—これらの情報発信に向けて、地域の住民目線からみた「今に生き続ける文化」の姿を切り取ったポスターを制作しました。ふるさとへの愛情、子の成長をみんなで祝う誇り、文化を未来に受け継ぎたいと想う「願い」がメッセージとして込められています。



ベストフォトグラフ賞

一般社団法人キタマネジメント「大洲市シティプロモーションパンフレット」／ 泉 功太



〔クリエイティブディレクター〕
泉 功太 Kota Izumi
 SEKI CO.,LTD.

Edition_竹岡 寿理(KITA-Management)
 Creative Direction_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
 Art Direction_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
 Planning_永海 明恵(SEKI CO.,LTD.)
 Design_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
 Photo_泉 功太(SEKI CO.,LTD.)
 Text_永海 明恵、西原 結友(SEKI CO.,LTD.)
 Account Executive_玉里 社司(SEKI CO.,LTD.)

大洲市がターゲットとしている知的旅行者を意識し、古き良き日本の良さや“本物感”が伝えられるよう、できる限り陰影を生かした写真表現を目指しました。また、大洲には他の有名観光地のようにお決まりの宣材写真があまり存在していなかったため、既存の構図にとらわれることなく、地域の魅力を掘り起こすような感覚で撮影をしていきました。これからも、たくさんの試行錯誤を繰り返しながら大洲の写真を掘り続けていきたいと思っています。



如法寺 Cannon EOS 5D Mark II



村田文福老舗「月窓餅」 Cannon EOS 5D Mark II



梶田商店 醤油の仕込み Cannon EOS 5D Mark II



養老酒造「純米にごり 風の里」 Cannon EOS 5D Mark II



銘菓「志ぐれ」 Cannon EOS 5D Mark II



養蚕農家瀬本さんの国産繭 Cannon EOS 5D Mark II



川魚のお造り Cannon EOS 5D Mark II

ベストイラストレーション賞

四国ガス「Siセンサーコンロ」「ガスファンヒーター」「エネファーム」 / 清水貴栄



映像作家・アートディレクターの清水貴栄です。ベストイラストレーション賞の受賞、とても光栄です。夜景の家から、煙がたっているビジュアルを最初につくらせていただき、そこから世界を広げていきました。現代の生活でこのような場面は見ることはないと思うのですが、みなさんの持っている共通認識としての、“ガスがあるあたたかい生活”というものを表現できたのではないかと考えております。抽象的な表現であるにも関わらず、このイラストにOKをして頂いたクライアントのみなさん、クリエイティブのみなさんにこの場を借りて御礼を申し上げたいと思いません、ありがとうございました。



ベストコピー賞

寺小屋グループ「河合塾マナビス 車両ポスターシリーズ」 / 上堂有沙 永井文彦

【クライアント】

寺小屋グループ 河合塾マナビス瓦町フラッグ校

【媒体】

印刷・他

【作品名】

NEW学しよう。瓦町フラッグ開校

【STAFF】

アイデア / 永井文彦(セラー広告)・正岡昇(シンプル)

コピー / 永井文彦(セラー広告)・上堂有沙(シンプル)

デザイン / 永井文彦(セラー広告)・正岡昇(シンプル)・松原シゲキ(シンプル)

ディレクション / 永井文彦(セラー広告)

【案件の目的および課題】

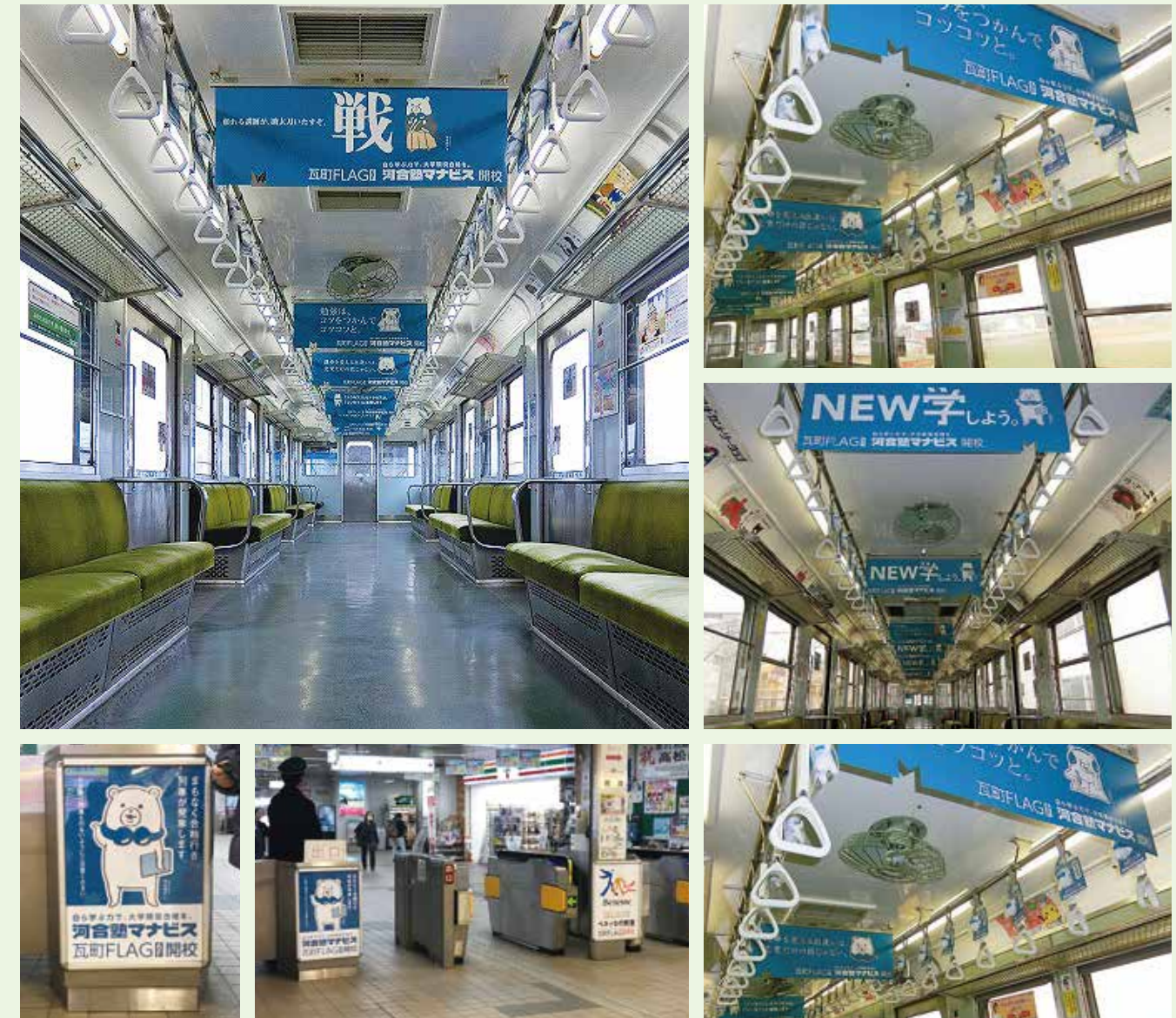
全国初となる「ベネッセコーポレーション」+「河合塾」2社ブランドが併設(1教場として)新設される新たな学びの場が瓦町フラッグ内に出来ることを、ターゲットである小中高生、保護者の方に広く認知していただく。寺小屋グループ初となる訴求方法で新規入塾者獲得を目指す。

【ターゲット】

- 1 学生達の「あるある」をキャッチフレーズにターゲットに共鳴、共感を得る連版ポスターで話題づくり。
- 2 媒体を活かした広告の仕掛けとしてJ.Kを意識。媒体(車両広告)ならではの広告展開(切符型ポスター・吊革ハンガーPOP)で学生達による情報拡散を狙う。
- 3 一般学生に、NEW学しよう。という総称ワードでの認知訴求。




琴電車両ジャック(車内中吊りポスター・ハンガーPOP・改札口ポスター)設置画像



NEW学





PREFECTURAL EXAMINATION AWARD
県民審査賞

県民審査賞：
CCE会員以外の一般来場者による投票で選ばれた上位3作品に与えられる賞。
ACE広告賞2009より継続されている。

県民審査賞

愛媛県 農林水産部 農業振興局 農産園芸課「ひめの凜」 / 松原茂樹



美しくつよく 華やかなお米
ひめの凜
 HIME NO RIN

ブランドストーリー

愛媛の食卓に、新しい主役。愛媛の豊かな自然と「美味しいお米を届けたい!」という、16年に渡る開発者の強い想いが形となり、この度、新しいお米が誕生しました。夏の暑さに耐え抜くたくましい稲に実るのは、大粒で透明度の高い、美しいお米。炊きあがりはおもちり。噛むほどに口の中で広がる、華やかな香りと甘み。冷めてもしっかりと感じられるお米の豊かな味わいは愛媛の食卓の未来を、きっと明るく照らしてくれるはず。

デザイン意図

古事記にも記されている、愛媛の地名の由来となった女神「愛比売(えひめ)」をモチーフにしました。米粒の形を女性の髪と顔に見立て、上品でモダンなデザインにすることで、お米そのものの華やかな香りと味わいを表現しています。また「ひめの凜」というネーミングは、夏の暑さに強く、大粒でしっかりとした噛みごたえながら、華やかな香りと味わいを備えたお米の、凛とした魅力を表現しました。

制作メンバー

アートディレクター
 正岡 昇(株式会社シンプル)

 デザイナー
 松原 茂樹(株式会社シンプル)

 コピーライター
 上堂 有沙(すじがき屋)

A4チラシ(表面)



A4チラシ(裏面)



ブランドシール



ランク付けシール



県民審査賞

五色そうめん(株)森川「いろいろそうめん」 / 鳥巢祐司



※本作品は、パッケージ部門賞を同時受賞。P44-45をご覧ください。

県民審査賞

そらしと珈琲「そらしと珈琲 焼き菓子ポスター」 / 鶴田智昭



※本作品は、ポスター部門賞を同時受賞。P36-37をご覧ください。

A photograph of a forest path with a semi-transparent text box overlaid on the left side. The text box contains the following text:

NEXT GENERATION AWARD
ネクストジェネレーション賞

県内企業のブランディングも手掛ける POOL INC. ファウンダーの小西利行氏来松!!

ネクストジェネレーション「学生公募」部門 作品募集!

CCE AWARD 2019 NEXT GENERATION

<CCE AWARD 2019>

日 時：2019年11月15日(金) 16日(土)
場 所：愛媛県美術館新館特別展示室 1,2,3

『CCE Award 2019 ネクストジェネレーション部門(学生公募)募集要項』

クリエイターズクラブ愛媛では、愛媛でクリエイターを目指す学生達のデザイン力向上と、才能ある未来のデザイナー発掘を目的に、CCE Award の企画として、実際の企業・団体様とタッグを組んで、学生公募の「CCE Award 2019 ネクストジェネレーション部門」を設けております。一線で活躍するデザイナーとの接点を持つ他、県内クリエイターの登竜門として、是非ご参加頂けたらと考えております。

2019 クライアント「五色そうめん株式会社森川」 <https://goshiki-soumen.co.jp/>

課 題：「中高生が思わず SNS でアップしてしまう手延五色そうめんの PR ポスター」

課題商品：手延五色そうめん

媒 体：B2 サイズ

色数制約：なし

応募点数：1 人様 1 点まで ※シリーズポスターは不可

参加資格：学生に限る

出品料金：無料

賞 賞：最優秀作品賞 1 点 クライアント賞 1 点 審査員賞 1 点の合計 3 点

副 賞：入賞者には五色そうめん森川様の製品をプレゼントほか

受 賞 式：11/16 (土) 19:00 ~ 東京第一ホテル松山 参加費：未定

応募方法：●STEP1「学校単位でエントリー」

学校側でエントリー者の取りまとめをお願いします。

宛先：info@cce-web.jp

エントリー締切：10月23日(水)

●STEP2「応募要項の記入」

応募要項(別紙)にご記入してください。

●STEP3「作品の提出」

作品の提出は、B2 サイズに印刷の上、**応募用紙と共に会場に直接お持ち込みください。**

持込日時：11月14日(木) AM10時~AM11時の間(都合の付かない場合はご相談ください)

会場場所：愛媛県美術館 新館 特別展示室 1,2,3

注意事項：作品は丸めず、平らな状態でお持ち込みください。

<CCE AWARD 2019 審査員> 小西 利行 (こにしとしゆき)



POOL inc. ファウンダー/コピーライター/クリエイティブ・ディレクター
CM制作から企業ブランディング、商品開発、ホテルプロデュース、都市開発までを手がける。
主な仕事に「伊右衛門」「ザ・プレミアム・モルツ」、PlayStation4のCM制作、ラーメン店「一風堂」の海外ブランディングなどがある。さらに「プレミアムフライデー」「GO! CASHLESS 2020」「食かけるプロジェクト」など国家レベルのプロジェクトも推進。2020年のドバイ国際博覧会日本館クリエイティブ・アドバイザーに就任した。
また、日本最大のショッピングセンター「イオンレイクタウン」や京都「THE THOUSAND KYOTO」、立川の「GREEN SPRINGS」など都市開発のトータルクリエイションも行う。
『伝わっているか?』(宣伝会議)『すごいメモ。』(かんき出版)を上梓。

最優秀作品賞

「母の本気」 / 揚田 紗也加



どの家庭でも経験したであろう「またそうめん?」の子供視点と、「作る身にもなれよ」という母親視点のお互いにかかるとして貰えるような表現にしております。
ひとり暮らしをしていると母の料理が恋しくなり、しょうもないやり取りさえ楽しかった思い出を込めた作品です。



最優秀作品賞

「そうめんバズれ！」 / 藤井彩未



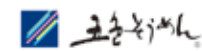
地味なイメージのそうめんをあえて隠さず、ストレートにコピーのみで表現しました。ポスターを見た人たちにそうめんに対するクライアント様の熱い想いが届いてくれれば嬉しいです。

そうめんバズれ！

なんといってもそうめんは地味だ。イケてない。おしゃれなパスタや大人気のラーメンと比べるとパッとしない。わざわざおいしいそうめん屋さんを探さないし、そもそもあるのかどうかもわからない。夏しか食べない。そうめんといえば昔からお母さんの手抜き料理の定番と言われてきた。夏休みのお昼ごはんはたいがいそうめんだ。ごはんがそうめんの時はハズレの印象。「またそうめん。」そう言うとお母さんに怒られていた記憶がある。カロリーが低くてヘルシーそうに感じるけど、実はうどんの方がカロリーは低い。流しそうめんって地味なそうめんをいかに派手に見せるかでしょ。あれは**そうめんが主役じゃない**。流れていることが主役だ。うどんやそばの人気店には行列ができる。うどんは並んでまで食べたいのにそうめんを並んでまで食べる人は日本に何人いるのだろう。そば打ちを趣味にする人は多いのになぜかそうめんを打とうとする素人はいない。SNSに**そうめんを投稿しない**。ただの白い麺だから。映えない。何もリア充ではない。そうめん**でいいねはもらえない**。バズるなんて夢のまた夢……**それでも……**

我々は映えるそうめんを385年間作り続けています

もちろんそれは、日本中を揺るがすようなものではない。ただ、我々が創業以来守り続けて来た「**美しい彩りのそうめん**」は現代のSNS文化において**大チャンス**である。385年前はこんな時代が来るなんて誰も想像していなかった。自信を持って言える。「**#五色そうめん**」は美しい。言葉がなくても食べなくてもビジュアルだけで世界中に発信できる。きっとそうめんの常識を変えることができる。郷土料理で終わらせるつもりなんてない。ほら、日本が誇るそうめんの未来はあなたたちに懸かっている。



最優秀作品賞

「エモい」 / 森田 小百合



ターゲットが中高生だったため、伝えたいことだけをストレートに表現し、ひと目見た瞬間で思わず足を止めたくなる作品を目指しました。中高生がSNSで意識する「エモさ」や「映え」から着想を得て、そうめんはパフェっぽいビジュアルになるよう、色合いや容器にもこだわりました。なるべくシンプルにしたかったため、ワードチョイスや配置にも気をつけました。また、数多く並ぶどの作品よりも目を引くようなインパクトのある作品にしたいと、背景色はビビッドな強めのカラーを選びました。



クライアント賞

「伝え方」 / 木原 萌々香



デザインするにあたって、パッと目に留まって貰える作品になるよう心掛けました。そうめんをQRコード表現することで思わず読み取りたくなるようにし、周りをシンプルにする事でQRコードにすぐ目がいくよう工夫し制作いたしました。



小西利行賞

「私は流されない」 / 橋岡 菜々子



ターゲット層にあわせてSNS映えるような画面づくりを心がけました。キャッチコピーもそうめんとかけつつ、一見ではなんの広告か分からないようにしました。「よく見たらそうめん」というように不思議な感覚を持ってもらえたら嬉しいです。



受賞者リスト



CCE AWARD 2019 グランプリ / テレビCM・映像部門賞 / ブランディング・プロモーション部門賞

佐々木 亨 TORU SASAKI

電通西日本 グロースプランニングセンター プランニングビジネス部
クリエイティブディレクター/アートディレクター

1974年熊本県生まれ。2001年桑沢デザイン研究所卒業後、たき工房へ入社。2007年電通西日本入社。現職。【受賞歴】毎日広告デザイン賞奨励賞、熊日クリエイションアワード銅賞、OACクリエイティブボランティアユニセフ協会賞、「H」ADC各部門賞、ACC地域ファイナリスト、広島広告協会企画制作賞各賞、愛媛広告賞各賞、CCEaward各部門賞、全広連鈴木三郎助・地域クリエイティブ大賞、日本パッケージデザイン大賞和菓子部門入選他。



CCE賞 / シンボル・ロゴ・タイポグラフィ部門賞

玉井貴大 TAKAHIRO TAMAI

グラフィックデザイナー

1987年 愛媛県生まれ。

2010年大阪工業大学工学部空間デザイン学科プロダクトデザイン研究室卒業。2010年～ 制作プロダクション勤務。2017年～ グラフィックデザイナー事務所ストローク入所。

CCE AWARD 2019 CCE賞 受賞日本タイポグラフィ年鑑 2019/2020/2021 入選(JTA)他



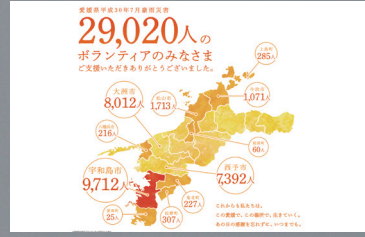
ポスター部門賞 / 県民審査賞

鶴田智昭 TOMOAKI TSURUTA

デザイン事務所アンテナ / グラフィックデザイナー

1982年愛媛県生まれ。名古屋ファッション専門学校卒業。東京の出版社、愛媛のデザインプロダクションを経て、2015年よりデザイン事務所アンテナ設立。

今治タオルメッセ2008「ふわり」デザインコンクール最優秀賞、愛媛広告賞各賞、CCEaward各部門賞受賞。実直にココロと、デザインの基地局に。



新聞広告・雑誌広告部門賞

清家忠明 TADAAKI SEIKE

佐川印刷株式会社 クロスメディア事業部 事業部長

アートディレクター

1970年愛媛県生まれ。1991年松山デザイン専門学校卒業後、佐川印刷へ入社。入社後、流通・旅行代理店関係を中心に10年間デザイナー経験を経験し、その後、アートディレクターとして愛媛県官公庁関係の観光・企画編集物を10年間担当。現在は第一次産業のブランディングや企業の会社案内やWebに活動の軸をおいています。2016年春より愛媛の漁業を応援するフリーペーパー「Eのさかな」編集長兼任。【受賞歴】第40回愛媛広告賞インターネット広告部門最優秀賞、CCE AWARD 2018 グランプリ、FESPAアワード2020 クリエイティブな特殊印刷加工部門・一般投票部門 金賞等



ジェネラルグラフィック部門賞 / ベストフォトグラフ賞

泉 功太 KOTA IZUMI

セキ株式会社 企画部

クリエイティブディレクター

1985年愛媛県生まれ。2008年セキ株式会社へ入社し。現職。主に四国内の自治体や大手企業、教育機関等において、クリエイティブディレクションやアートディレクション、ブランディングを手掛ける。対象のポテンシャルを大切に、クリエイティブの力で地域や社会を少しでも豊かにしたく、ロゴや印刷媒体、映像、WEB、空間など、ジャンルを問わず幅広く取り組む。受賞歴は、CCE AWARD 2019 CCE賞をはじめ、CCE AWARD各部門賞、愛媛広告賞各賞。



パッケージ部門賞 / 県民審査賞

鳥巢祐司 YUJI TORISU

セキ株式会社

ディレクター / パッケージグラフィックデザイナー

1970年東京都生まれ。1992年桑沢デザイン研究所 パッケージデザイン研究科卒業後、デザインプロダクション入社。2005年セキ株式会社入社。現職。【受賞歴】ロンドン国際広告賞インダストリアル部門最高賞、日本パッケージングコンテスト日用品雑貨部門賞、W.P.Oワールドスター賞、ジャパンパッケージングコンペティション洋菓子部門賞、ジャパンパッケージングコンペティション贈答品部門賞、日本パッケージングコンテスト贈答品包装部門賞、日本ギフト大賞2019愛媛賞、CCE AWARD 2019 県民審査賞、CCE AWARD 2019 パッケージ部門賞、松山ブランド新製品コンテストNEXT ONE 金賞 他。



Web・インタラクティブメディア部門賞

中対 明 AKIRA NAKATSUI

表現舎 代表

フォトグラファー/WEBプランナー

1970年愛媛県西予市(旧宇和町)生まれ。6歳以降は東温市(旧重信町)で育つ。1993年松山大学を卒業後、県内企画会社や出版社を経て、平成8年から15年半、県内経済団体に勤務。その後一念発起し、14歳からの趣味であった写真で食べていきたいと、2011年に(無謀にも)脱サラして「表現舎」を創業。周りの皆様のご厚意とご助力のおかげで、なんとかこの業界でやっていけております。業界での受賞は今回が初めて。伝えるべきことをしっかり伝えながら、「記憶に残る」写真やビジュアルを創造できるよう、日々精進の毎日です。



ベストフォトグラフ賞

井口 梓 AZUSA IGUCHI

愛媛大学 社会共創学部 地域資源マネジメント学科

文化資源マネジメントコース 准教授



ベストイラストレーション賞

清水貴崇 TAKAHARU SHIMIZU

アートディレクター / 映像作家 / コラージュ作家

1987年長野県松本市生まれ。武蔵野美術大学を卒業後、DRAWING AND MANUALを経て、独立。教育番組のパッケージデザインや、アーティストのミュージックビデオ・舞台演出、大手企業のTVCMからコンセプトムービーまで、デザイナー視点ならではの映像演出と、独特な色彩感覚を活かしたアートディレクションで作品を作り続けている。また、コラージュ作家としてオリジナル作品を発表し個展を開催、ワークショップを日本各地で開催している。



ベストコピー賞

上堂有沙 ARISA JYODO

コピーライター / フリーランス

愛媛県生まれ。販売や飲食業、事務職等を経て2015年デザイン事務所シンプルに入社。2019年「すじき屋」として開業。【受賞歴】愛媛広告協会賞「新聞広告部門」最優秀賞、愛媛広告協会賞「シリーズ広告部門」最優秀賞、第11回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」最優秀賞 伝えるべきことの本質を見極め、エンドユーザーにまでしっかり届けるための「すじみち」をつくることがモットーです。



ベストコピー賞

永井文彦 FUMIHIKO NAGAI

セーラー広告株式会社 愛媛コミュニケーションデザイン室

アートディレクター

1966年生まれ。東京デザイナー学院卒業後、株式会社イブセンへ入社。1989年セーラー広告入社。現職。【受賞歴】日本DM大賞入賞、愛媛広告賞各賞、ACC地域ファイナリスト、サクラメント市友好ポスター展入賞 他多数受賞。【思い】自分たちでできることを自分たちの表現で



県民審査賞

松原茂樹 SHIGEKI MATSUBARA

株式会社シンプル

グラフィックデザイナー

1976年生まれ松山のデザイン系専門学校卒業後、広告制作会社などを経て、2015年シンプル入社。2017年愛媛広告協会賞「シリーズ広告部門」最優秀賞、第11回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」最優秀賞、2018年愛媛広告協会賞「シリーズ広告部門」佳作、2018年愛媛広告協会賞「印刷広告部門」佳作、2019年CCE AWARD2019「県民審査賞」、2020年愛媛広告協会賞「OOH部門」最優秀賞 受賞。

クリエイターズクラブ愛媛 会員リスト

CREATORS CLUB EHIME Member List (五十音順)

代表★



山田 敬宏
株式会社 リプルエフェクト

副代表★



正岡 昇
株式会社 シンプル

実行委員
コアメンバー★



川井 征人
有限会社 カプセル



大西 柚実
セキ株式会社



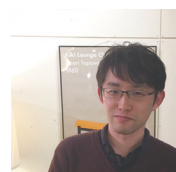
木原 弘貴
株式会社 ナナサン



清家 忠明
佐川印刷株式会社



永井 文彦
セーラー広告株式会社



森井 豊和
佐川印刷株式会社

サポートメンバー☆



伊藤 龍平
専門学校 教師



佐々木 亨
株式会社 電通西日本



四之宮 裕二
フリーランス



末長 大揮
佐川印刷株式会社



仙波 秀喜
株式会社 ナナサン



武智 健三
株式会社 フラッグ



相原 泰典
Aihara Yasunori

ブランディング&クリエイティブディレクター/
コピーライター/デザイナー
CM食堂 有限会社
〒790-0014
松山市柳井町1-4-11
TEL 089-943-0337
FAX 089-943-0343
e-mail yasunori@cm-syokudo.co.jp



「CM食堂」がブランディングでネーミング（一部除く）やロゴ制作したものの中から、抜粋。



泉 功太
Izumi Kota

クリエイティブディレクター / アートディレクター
セキ株式会社
〒790-8686
松山市湊町7丁目7番地1
TEL 089-945-0112
FAX 089-945-0113
e-mail k-izumi.des1gn@seki.co.jp



伊藤 龍平☆
Ito Ryuhei

専門学校 教師
河原デザイン・アート専門学校
〒790-0002
松山市12 二番町1丁目12-2
TEL 089-931-9111



宇都宮 誠
Utsunomiya Makoto

グラフィックデザイナー
デザインオフィス ボーダー合同会社
〒790-0941
松山市和泉南1-7-33
ネーランド203号室
TEL 089-909-9922
e-mail border@star.ocn.ne.jp



大崎 祐宣
Osaki Masanobu

シニアクリエイティブディレクター
株式会社 電通西日本
GPC PB2U所属 広島支社 駐在
〒730-0036
広島市中区袋町5-25-13F
TEL 082-544-2277
FAX 082-544-2200
e-mail m.osaki@dwj.dentsu.co.jp





大西 柚実 ★
Onishi Yuzumi

アートディレクター / グラフィックデザイナー
セキ株式会社
〒790-8686
松山市湊町7丁目7番地1
TEL 089-945-0112
FAX 089-945-0113
e-mail yuzumi.onishi@seki.co.jp



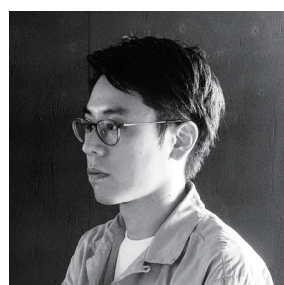
木谷 佳子
Kitani Yoshiko

イラストレーター
フリーランス
〒791-8016
松山市久万ノ台209番地20
TEL 090-7627-5988
e-mail lucas45@amaill.plala.or.jp



小澤 淳良
Ozawa Tadayoshi

デザイナー・イラストレーター
40km/h graphics.
〒790-0033
松山市北藤原町3-1
アルファステイツ市駅西 505
MOBILE 090-2783-2047
e-mail ozawa044@abox9.so-net.ne.jp



木原 弘貴 ★
Kihara Hiroki

ウェブデザイナー / ディレクター
株式会社ナナサン
〒791-0243
松山市平井町101-2
TEL 089-961-4166
FAX 089-961-4166
e-mail h-kihara@nanasanc.com



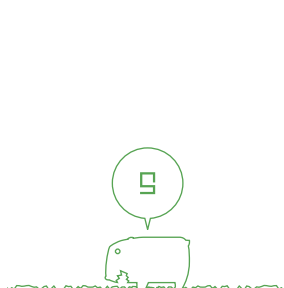
香川 雅博
Kagawa Masahiro

グラフィックデザイナー
marco design
〒791-8071
松山市松ノ木2丁目764-3
TEL 089-953-1768
FAX 089-953-1768
e-mail marco.design@nifty.com



桐内 康裕
Yasuhiro Kiriuchi

グラフィックデザイナー
キリウチ有限公司 デザイン事業部
〒799-2654
松山市内宮町116-5
タマックス内宮1F
TEL 089-978-5211
FAX 089-978-5262
e-mail design@kiriuchi.com



亀井 孝真
Takamasa Kamei

グラフィックデザイナー / ウェブデザイナー
フォトグラファー
グリスリー(デザイン事務所)
〒790-0067
愛媛県松山市大手町一丁目14-1
愛媛石炭ビル 3F北号室
TEL 089-993-8454
e-mail kamei@4696grizzly.com
WEB www.4696grizzly.com

佐々木 亨 ☆
Sasaki Toru

クリエイティブディレクター / アートディレクター
株式会社電通西日本
GPC PB2U所属 松山支社駐在
〒790-0003
松山市三番町4-9-6
NBF松山日銀前ビル4階
TEL 089-941-2177
FAX 089-921-4695
e-mail t.sasaki@dwj.dentsu.co.jp



川井 征人 ★
Kawai Masahito

映像、写真撮影
有限会社カプセル
代表取締役
〒791-3142
愛媛県伊予郡松前町上高柳315-4
TEL 089-985-2575
FAX 089-985-2575
e-mail capsule@k6.dion.ne.jp



佐竹 篤史
Satake Atsushi

クリエイティブディレクター
株式会社中国四国博報堂
MD室
〒790-0003
松山市三番町6-3-4
松山ハルビル2F
TEL 089-932-5821
FAX 089-941-9355
e-mail atsushi.satake@hakuodo.co.jp



四之宮 裕二 ☆
Shinomiya Yuji

コピーライター・プランナー
フリーランス
〒790-0921
松山市福音寺町553-2-201
TEL 090-9559-1492
e-mail shinomiya99@ybb.ne.jp



高橋 将太
Shota Takahashi

グラフィックデザイナー
ミココロヤ 代表
〒799-0405
愛媛県四国中央市
三島中央5丁目7-31
SANWAビル 2F
TEL 080-6289-3252
e-mail info@micocoroya.jp



白潟 禎
Shirakata Tei

フォトグラファー
有限会社アセムスタジオ
〒790-0921
松山市福音寺町312-1
TEL 089-970-2878
FAX 089-970-1790
e-mail asem@aioros.ocn.ne.jp



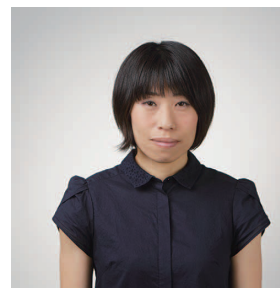
武智 健三 ☆
Takechi Kenzo

ディレクター
株式会社フラッグ
せとうちオフィス
〒790-0038
松山市和泉北3-17-11
TEL 089-968-2666
FAX 089-968-2667
e-mail k.takechi@flag-pictures.co.jp



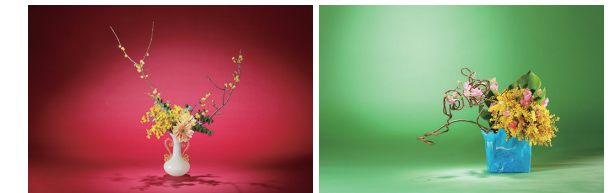
末長 大揮 ☆
Suenaga Taiki

デザイナー
佐川印刷株式会社
クロスメディア事業部 制作部
〒791-8018
愛媛県松山市問屋町6番21号
TEL 089-925-7471
FAX 089-925-7464
e-mail suenaga@sakawa.co.jp



田所 美佳
Tadokoro Mika

撮影アシスタント
有限会社カプセル
〒791-3142
伊予郡松前町上高柳315-4
TEL 089-985-2575
FAX 089-985-2575
e-mail m-tadokoro@ae.auone-net.jp



清家 忠明 ☆
Tadaaki Seike

アートディレクター
佐川印刷株式会社
クロスメディア事業部 事業部長
https://webhime.sakawa.jp/
〒791-8018
松山市松山市問屋町6-21
TEL 089-925-7179
FAX 089-946-5225
e-mail seike@sakawa.co.jp



都築 洋文
Tsuzuki Hirofumi

アートディレクター / グラフィックデザイナー
design studio Leap
〒791-1112
松山市南高井町1667-1
TEL 089-910-4667
FAX 089-910-4667
e-mail leap@cream.plala.or.jp



仙波 秀喜 ☆
Semba Hideki

代表取締役 / ディレクター / デザイナー
株式会社ナナサン
〒791-0243
松山市平井町101-2
TEL 089-961-4166
FAX 089-961-4166
e-mail h-semba@nasaninc.com



鶴田 智昭
Tsuruta Tomoaki

グラフィックデザイナー
デザイン事務所アンテナ
〒791-3102
伊予郡松前町北黒田554-5
〒790-0813
松山市壹町3丁目2-3 9CROSS 301 (satellite office)
TEL-FAX 089-906-7859
MOBILE 090-7607-0669
e-mail antena.tsuruta@gmail.com





永井 文彦 ★
Nagai Fumihiko

アートディレクター
セーラー広告株式会社
愛媛コミュニケーションデザイン室
〒791-8031
松山市北斎院町637番地6
NBF松山日銀前ビル4階
TEL 089-946-8622
FAX 089-946-8633
e-mail nagai@saylor.co.jp



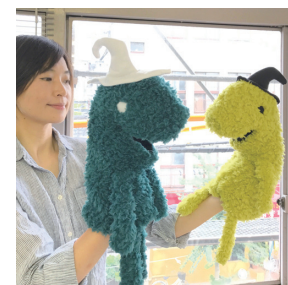
永井 正信
Nagai Masanobu

Webクリエイター/アートディレクター
有限会社シティアイズ
〒790-0504
西条市丹原町久妙寺170
TEL-FAX 0898-68-6502
MOBILE 090-1174-5218
e-mail info-nagai@cityeyes.jp
WEB https://cityeyes.jp/



浜見 洋介
Hamami Yousuke

UI/UXデザイナー
株式会社プライサー
〒791-1101
愛媛県松山市久米窪田町487-2
テクノプラザ愛媛2F A・B・C・D1室
TEL 089-993-5913
FAX 089-993-5923
e-mail yousuke.hamami@pricer.co.jp



平岡 紀亜
Hiraoka Norie

グラフィックデザイナー
グリスリー(デザイン事務所)
〒790-0067
愛媛県松山市大手町一丁目14-1
愛媛石炭ビル 3F北号室
TEL 089-993-8454
e-mail norie@4696grizzly.com
WEB www.4696grizzly.com



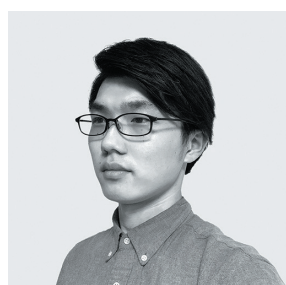
中対 明
Nakatsui Akira

フォトグラファー / WEBプランナー
表現舎
〒791-0212
愛媛県東温市田窪1348-5
MOBILE 090-3780-0502
e-mail hyougensha@v.email.ne.jp
WEB https://r.goope.jp/hyougensha



前園 俊樹
Toshiki Maezono

アートディレクター/デザイナー
マエゾノデザイン
〒790-0924
松山市南久米町234-706
TEL 089-916-5486
FAX 089-916-5486
e-mail toshiki@mdesign13.com



名本 敬裕
Namoto Takahiro

グラフィックデザイナー
岡田印刷株式会社
〒790-0012
松山市湊町7丁目1-8
TEL 089-941-9111
FAX 089-932-1199
e-mail namoto@prinart.co.jp



前田 壮
Maeda Takeshi

グラフィックデザイナー
フリー
〒798-4405
南宇和郡愛南町満倉2900
TEL 090-5044-1879
e-mail maedatmtm08@yahoo.co.jp



長谷部美紀
Hasebe Miki

デザイナー
佐川印刷株式会社
クロスメディア事業部 企画デザイン部
〒791-8018
松山市問屋町6番21号
TEL 089-925-7471 (代)
FAX 089-925-7464
e-mail hasebe@sakawa.co.jp



正岡 昇 ★
Masaoka Noboru

クリエイティブディレクター
株式会社シンプル
〒790-0833
松山市祝谷2丁目10-17
エスポワール品川1階
TEL 089-909-8508
FAX 089-909-8507
e-mail 0401@design-simple.jp



松友 佳子

デザイナー
株式会社357

真鍋 登志子

ディレクター
凸版印刷(株)

松原 茂樹
Matsubara Shigeki

グラフィックデザイナー
株式会社 シンプル
〒790-0833
愛媛県松山市祝谷2丁目10-12
エスポワール品川1F
TEL 089-909-8508
FAX 089-909-8507
e-mail imac2@design-simple.jp
WEB www.design-simple.jp



松本 幸二

Koji Matsumoto

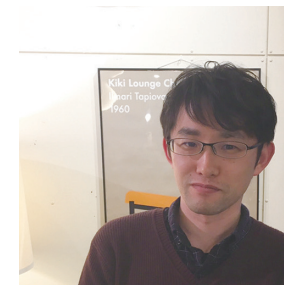
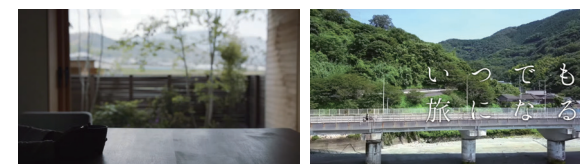
グラフィックデザイナー/アートディレクター
株式会社 グランドデラックス
〒790-0858
愛媛県松山市道後姫塚112-7 RD#502
TEL 089-907-1511
e-mail matsumoto@grand-deluxe.com



三浦 彰浩

Miura Akihiro

映像・WEB制作アルト
代表
〒790-0833
松山市祝谷5丁目7-21
TEL 090-4141-6192
FAX 089-903-1426
e-mail sjxt509@gmail.com



森井 豊和 ★
Toyokazu Morii

デザイナー
佐川印刷株式会社
クロスメディア事業部 Webプロモーション部
〒791-8018
松山市間屋町6-21
TEL 089-925-7471
FAX 089-946-5225
e-mail morii@sakawa.co.jp

アイリス薬局
IRIS PHARMACY



山田 敬宏 ★
Yamada Takahiro

ビジネスデザイナー
プロダクトデザイン / 製品開発デザイナー
デザインコンサルティングファーム
株式会社 リプルエフェクト
〒790-0041
松山市保免上1丁目15-18
TEL 050-3556-1231
MOBILE 090-2061-1871
e-mail yamada@ripple-effect.co.jp



山本 恒久

Yamamoto Tsunehisa

代表取締役社長
えひめ洋紙株式会社
〒791-8036
愛媛県松山市高岡町455-1
TEL 089-973-9200
Mobile 090-3189-3108
e-mail t-yamamoto@ehime-p.co.jp

会員数43名 [2021年6月28日現在]

クリエイターズクラブ愛媛は、会員を募集しております。以下CCE HPアドレスより会員申し込みをお願いします。

<http://cce-web.jp/join-us/>

注意事項

一度退会して、再入会される場合は、再度入会金が必要になります。
会員更新は毎年3月に行います。「更新手続きのご案内」をメールでお送りしますので
1カ月以内に年会費をお振り込みください。
振り込みがない場合は「退会扱い」とさせていただきます。
年度の途中で入会された場合でも、入会金1000円、年会費5000円となります。
年度の途中で退会された場合でも、入会金、年会費の返還はいたしません。

ご登録後のお振込先

銀行 / 伊予銀行味生支店(店番139)
口座番号 / 普通1335518
口座名 / クリエーターズクラブエヒメ
上記にお振り込みください。

● 理念

クリエイターの意識を上げ
(制作者)

クリエイティブの価値を
(制作活動)

広げる。伝える。繋げる。

● 活動方針

愛媛のクリエイターの親睦と交流。
愛媛のクリエイティブ業務、制作意識の向上。
クリエイティブ活動を通じて社会に貢献をする。

● 活動指針

私たちは、クリエイターが刺激しあえる活動を実施する。
私たちは、クリエイターが勉強できる情報交流をする。
私たちは、クリエイティブ活動の活性化に貢献する。
私たちは、クリエイターの親睦を図り、前向きな志でクラブ運営を続ける。

● 活動内容

総会、定例会(セミナー、講演会、レクリエーション、懇親会など。年4回ほど実施)
一般、会員、特別審査員の投票による、年1回の「CCE AWARD」の実施。
2年に1回の「CCE AWARD 年鑑」の発刊

代表ごあいさつ

当年鑑に収録されましたCCE AWARDを受賞された皆様、
心よりお祝い申し上げます。
また、収録年度の審査員、運営員、会員、審査して頂きました
全ての皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

世界で唯一無二と言われる一般の方々による投票ができる「CCE AWARD」
デザインはなにも専門家のものでなく、皆さんに伝えるための行為である以上、
私達は専門家ではない一般の皆様の印象や好き嫌いといった感覚も大切にしています。

本来なら例年開催しているCCE AWARDも新型コロナウイルスの
世界的な蔓延による日常の非常化の中で2020年は中止となり、
経済停滞による様々な影響は私達デザイン業界にも深い影を落としております。

このVUCA時代と言われる状況は残念ながらもまだ続きそうです。
いや、これこそが新しい日常になってしまうかもしれません。

デザインは「伝えるコト」であり、社会の灯台として機能すべきものともいえます。
出口の見えない今こそ、全てのクリエイターはより広く学び、経験値を上げ、
沢山の灯りを掲げて社会を牽引して行くべき存在であると自負しています。

人の、企業の、明日に光を灯し導く使命。

今回、前を向いて愛媛のデザインをお伝えする為にも私達は立ち止まること無く、
新しいアイデアや表現方法、伝えることの意味を繰り返し議論し、
CCE AWARD 2019 グランプリ受賞された佐々木亨氏ディレクションによる
新コンセプトでCCE AWARD 2019で受賞された全ての作品をこの年鑑にまとめました。

多くの皆様がこの年鑑がお手元に届き、明日の羅針盤になることを期待しつつ、
引き続きクリエイターズクラブ愛媛を愛し、
より一層の期待をして頂きますようお願い致します。

CREATORS CLUB EHIME 代表

山田 敬宏

年鑑発刊によせて

CCE AWARD 2019から2年が経ちました。

CCE AWARD 2019グランプリを受賞させて頂き

「年鑑を企画・ディレクションさせて欲しい」と

運営委員長・清家さんと運営委員のみなさんに嘆願。

CCE AWARD 2020の開催に合わせて進めていましたが、

コロナ禍でAWARDが中止。

年鑑の企画を再度見直し、運営委員・会員の皆さんへ再提案、

新しい企画でこの年鑑を制作させて頂きました。

「受賞作品の魅力過年鑑を通してどう伝えるか？」を考え抜いて出した結論が

「受賞者のみなさんが受賞作品をPRする」というアイデアです。

受賞作品の魅力が一番理解しているのは受賞者ご自身!

受賞作の魅力を発信するAWARDの年鑑を制作する上で、これ以上の発信者はいない!

ということで、作品の羅列ではなく、

もっと深いレベルで理解できる受賞作品の紹介を

受賞者の皆さんにお願いしました。

こうして完成した年鑑は、

愛媛のクリエイターによる唯一無二の受賞作品集に仕上がったと感じています。

この場をおかりして、この企画に賛同頂いた受賞者の皆さんに感謝申し上げます

ありがとうございました!

最後に、

開催から2年も経過した審査会の講評を寄稿頂いたPOOL・小西利行さま

CCE AWARD 2019清家運営委員長と運営委員の皆さん

CCE AWARD 2019の撮影をして頂いたフロンティア・カメラマンの内山眞史さん

そして、

半年に渡る年鑑制作にご協力頂いたデザイン事務所アンテナの鶴田智昭さん

ステキな写真を撮影して頂いたカプセルの川井征人さん、田所美佳さん、矢野伸弥さん

ありがとうございました!!

佐々木 亨

2021



CREATORS CLUB EHIME ANNUAL 2019

制作スタッフリスト

年鑑企画制作

企画/編集/AD/D 佐々木 亨(電通西日本)
 AD/D 鶴田智昭(デザイン事務所アンテナ)
 撮影 川井征人(有限会社カプセル)
 撮影アシスタント 田所美佳・矢野伸弥(有限会社カプセル)
 コピーサポート 北 匡史(電通西日本)

※部門賞ページ以外の年鑑企画制作

P34-35 AD/D: 佐々木 亨(電通西日本)
 P36-37 AD/D: 鶴田智昭(デザイン事務所アンテナ)
 P38-39 AD/D: 清家忠明(佐川印刷株式会社 クロスメディア事業部)
 P40-41 AD/D: 泉 功太(セキ株式会社)
 P42-43 AD/D: 玉井貴大(グラフィックデザイン事務所ストローク)
 P44-45 AD/D: 鳥巢祐司(セキ株式会社)
 P46-47 AD/D: 香川雅博(marco design)
 P48-49 AD/D: 佐々木 亨(電通西日本)
 P52-53 AD/D: 正岡 昇(株式会社シンプル)
 P54-55 AD/D: 泉 功太(セキ株式会社)
 P56-57 AD/D: 佐々木 亨(電通西日本)
 P58-59 AD/D: 正岡 昇(株式会社シンプル)
 P62-63 AD/D: 松原茂樹(株式会社シンプル)

※上記受賞ページは、各部門受賞者がデザインしました

P06-10 審査会/受賞パーティー/特別審査員撮影: 内山眞史(ユニバーサルポスト)

印刷・製本 佐川印刷株式会社
 紙 表紙/アートポスト 本文/モンテシオン(えひめ洋紙株式会社)
 発行日 2022年1月25日
 発行 クリエーターズクラブ愛媛(CCE)
 〒790-0833 愛媛県松山市祝谷2丁目10-12 エスポワール品川1F(株式会社シンプル内)
 定価 2,000円(本体1,819円+税)

©2022 Creators Club Ehime 禁無断転載 Printed in Japan



過去開催アワード

ACE広告賞 2009

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月17日(木)～19日(土)
来場者数300名 投票者数202名

赤松 隆一郎 【特別審査員】
CMプランナー
AKAMATSU RYUICHIROU



電通関西支社。
サントリー、本田技研工業、リクルート、おやつカンパニー、大日本除虫菊などを担当。カンヌ国際広告祭銀賞、ワンショー金賞、ACC金賞、TCC賞など受賞多数。アルバム「THE SWING OF THE PENDULUM」を発売し音楽アーティストとしても活動中。

眞木 準 (故人) 【特別審査員】
コピーライター/クリエイティブディレクター
MAKI JUN



博報堂でソニー、全日空などの広告制作を担当の後、独立。伊勢丹、サントリーなどの広告制作を担当。主な仕事に「でっかいどお。北海道」「全日空」[AERA]「朝日新聞/ネーミング」。「踊るバニー」[三陽商会]、TCCクラブ賞、ADC 最高賞など受賞多数。著書「一語一胸」胸からジャック。ほか、近年は、広告制作のほか、東京農工大学、京都造形美術大学などで、客員教授として教鞭を執る。

【眞木さんの訃報】ACE 広告賞特別審査員・眞木準氏は大要残念なことに、2009年6月22日にお亡くなりになりました。享年60歳でした。心よりご冥福をお祈りいたします。



CCE AWARD 2013

〈公開審査〉 愛媛県美術館(新館2F 特別展示室1～3)
9月13日(金)～14日(土)
出品点数 121点 投票者数239名

新村 則人 【特別審査員】
アートディレクター
SHINMURA NORITO



1960年山口県生まれ。
漁師の家庭で、8人兄弟の8番目として育つ。小学校4年の時に赴任してきた伊藤 哲之先生の授業でポスターの魅力にはまり、デザイナーを目指す。大阪デザイナー学院卒業。
松永真デザイン事務所、広告代理店I&S/ BBDOを経て1995年新村デザイン事務所設立。
主な仕事に資生堂、無印良品 キャンプ場、日本マクドナルド、エスエス製菓、角川書店、新村水産、東京オリンピック招致など。
主な受賞に、JAGDA新人賞、毎日広告デザイン賞最高賞、環境広告賞大賞、ニューヨークADC銀賞、銅賞、ブル/国際 グラフィックデザインビエンナーレ金賞、世界ポスタービエンナーレイヤメ銅賞、ワシントン国際ポスタービエンナーレ銀賞、第2回国際ポスタービエンナーレ金賞、東京ADC賞など。
JAGDA、ニューヨークADC会員。



CCE AWARD 2017

〈公開審査〉 愛媛県美術館(新館 特別展示室1・2・3) 12月1日(金)・2日(土)
出品点数 198点 投票者数350名

浅葉 克己 【特別審査員】
アートディレクター
ASABA KATSUMI



1940年横浜生まれ。森沢デザイン研究所、佐藤敬之輔タイポグラフィ研究所、ライノプリシテイを経て、75年浅葉克己デザイン室を設立。代表作に、長野オリンピック公式ポスター、サントリー「夢街道」、西武百貨店「おいしい生活」、武田薬品「アリナミン」、ミサワホーム「ミサワデザインパハウス」等。中国に伝わる生きている象形文字「トンパ文字」に造詣が深い。2015年には年間で4度の個展を開催。『浅葉克己デザイン日記』では自身の度目のADC原弘賞を受賞した。その他、毎日デザイン賞、日本アカデミー賞、ADCクラブ2回、ADC原弘賞2回、旭日小叢書、亀倉雄策賞など受賞多数。東京ADC委員、東京TDC理事長、JAGDA会長、AGI日本代表、東京造形大学・京都精華大学客員教授、青森大学客員教授、森沢デザイン研究所所長、卓球六段。



ACE広告賞 2010

〈公開審査〉 ひめざんホール(愛媛県県民文化会館1階展示コーナー)
9月16日(木)～18日(土) 来場者数約 200名 投票者数200名

岩崎 俊一 (故人) 【特別審査員】
コピーライター/クリエイティブディレクター
IWASAKI SHUNICHI



TCC(東京コピーライターズクラブ)会員。
TCC年鑑審査委員。
職歴1977年 京都府生まれ。
1970年 同志社大学文学部心理学科卒業。
1970年 大報広告入社。1972年 レマン入社。
1976年 マドラ入社。1979年 岩崎俊一事務所設立。
2009年 著書「幸福を見つめるビー」出版。
受賞歴TCC賞(06、07、08、09連続受賞)、ACC賞、キャラクター賞大賞、読売広告大賞金賞、カンヌ国際広告祭銀賞銅賞、朝日広告賞、毎日デザイン広告賞 など受賞多数。

【岩崎俊一さんの訃報】ACE 広告賞特別審査員・岩崎俊一氏は大要残念なことに、2014年12月20日にお亡くなりになりました。享年67歳でした。心よりご冥福をお祈りいたします。



CCE AWARD 2014

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月19日(金)～20日(土)
出品点数182点 投票者数285名

中島 信也 【特別審査員】
CMディレクター
NAKAJIMA SHINYA



経歴：1959年1月15日
福岡県八女郡(現在八女市)黒木町生まれ大坂育ち。
1982年3月 武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒業。
1982年4月(株)東北新社入社。
1983年8月 TVCM演出家としてデビュー。
2005年6月 第26回 日本宣伝賞山名賞受賞。
現在(株)東北新社専務取締役/チーフクリエイティブ・オフィサー/CMディレクター
東京アートディレクターズクラブ会員



CCE AWARD 2018

〈公開審査〉 愛媛県美術館(新館 特別展示室1・2・3) 9月14日(金)～15日(土)
出品点数 123点 投票者数 218名

森本 千絵 【特別審査員】
コミュニケーションディレクター・アートディレクター
MORIMOTO CHIE



株式会社 goen 主宰。コミュニケーションディレクター・アートディレクター。武蔵野美術大学客員教授。1999年武蔵野美術大学卒業後、博報堂入社。06年史上最年少でADC会員となる。07年 goen 設立。NHK大河ドラマ「江」の連続テレビドラマ小説「つばし」「半分、青い。」「のタイトルワークをはじめ、Canon、KIRINなどの企業広告、松任谷由実、Mr.Childrenのワーク、映画・舞台の美術、動物園や保育園の空間ディレクションなど活動は多岐に渡る。11年サントリー「歌のルー」でADCクラブ初受賞。伊丹十三賞、日本建築学会賞、日経ウーマンオブイヤー2012など受賞多数。



ACE広告賞 2011

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月9日(金)～10日(土)
出品点数 128点 投票者数195名

佐藤 卓 【特別審査員】
グラフィックデザイナー
SATOH TAKU



1979年東京藝術大学デザイン科卒業。1981年同大学院修了。株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所設立。
「ニッカビュアモルト」の商品開発から始まり、「ロッチ キッチンカラム」「明治おいしい牛乳」「大正製薬ZENNA」などのパッケージデザイン。「ISSEY MIYAKE PLEATS PLEASE」のグラフィックデザイン。「クリスチ」のグラフィックデザイン。全沢21世紀美術館や国立科学博物館などのシンボルマーク。武蔵野美術大学 美術館・図書館のロゴ、サイン及びファニチャーデザインを手掛ける。また、NHK 教育テレビ「はんにごであそび」の企画メンバー及びアートディレクター。21_21 DESIGN SIGHTのディレクターにも務めるなど多岐にわたって活動。大量生産品をデザインの視点から探求した「デザインの解剖」プロジェクトが話題を呼ぶ。



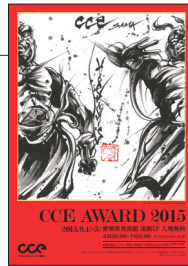
CCE AWARD 2015

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月4日(金)～5日(土)
出品点数 175点 投票者数303名

茂本 ヒデキチ 【特別審査員】
墨絵アーティスト
SHIGEMOTO HIDEKICHI



東京在住。愛媛松山生まれ。大阪芸術大学デザイン科卒業後、デザイナーを経てフリーイラストレーターに。日本の画材「墨」によるドローイングを得意としそのスピード感あるタッチでミュージシャン、黒人、アーティスト等、既存の墨絵では描けなかったモチーフを取り入れたその独特な墨作品は日本国内はもとよりNYでも話題を呼び、海外からのオーダーも多い。
また同時に、個展やイベント会場でもその場で墨絵を仕上げられるライブペイントを展開。短時間で数枚同時に描くスタイルを確立。
最近ではオリンピック開催年にスポーツブランドに招致され、北京やロンドンで開催前にライブペイントを披露している。店舗や寺院等の壁画墨絵も各地に残している。



ACE広告賞 2012

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月14日(金)～15日(土)
出品点数 143点 投票者数307名

葛西 薫 【特別審査員】
アートディレクター
KASAI KAORU



1949年札幌生まれ。
1973年(株)サンアド入社。
代表作に、サントリーウーロン茶、ユナイテッドアローズ、虎屋の長期にわたるアートディレクション。
六本木商店街振興組合、ANDO GALLERY、相模女子大学のCI 計画のほか、映画演劇の宣伝制作など活動は多岐。
近作に、村上春樹著・大橋歩画「おきななぶ、むずかしいアボガド 村上ラヂオ2」(マガジンハウス)の装丁がある。著書に「図録 葛西薫1968」(ADP)。
東京ADC クラブメンバー、毎日デザイン賞、講談社出版文化賞ブックデザイン賞など受賞。



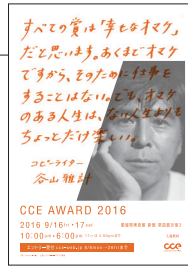
CCE AWARD 2016

〈公開審査〉 愛媛県美術館(南館1F) 9月16日(金)～17日(土)
出品点数147点 投票者数273名

谷山 雅計 【特別審査員】
コピーライター/クリエイティブディレクター
TANIYAMA MASAKAZU



1961年8月25日 大阪府生まれ。
1984年東京大学教養学部教養学専攻科卒業。
同年 博報堂入社。1997年(有)谷山広告設立。
主な仕事に資生堂、東京ガス、東洋水産、新潮文庫、日本郵便、サイボウズ、OCEDO、日産自動車、モーター-KDDI、全日空、キリンビールのほか、日本郵船、東急ハンズ、東京海上日動火災保険、読売新聞、日本テレビ、ナイキなど多数。
主な受賞にTCC賞、ACC賞、朝日広告賞、毎日広告賞、日経広告賞、新聞協会広告賞、アドフェスタグランプリ、カンヌシルバーはく多数、TCC賞、読売広告大賞、フジサンケイグループ広告大賞審査委員、日本文化デザインフォーラム会員。



To be continued

